



公益財団法人
福島県文化振興財団

ふくしま文化情報

《とうほう・みんなの文化センターと県内のイベント情報を掲載》

2025

7・8

July・August

チケット販売中

障がい者無料



はまなかあいつで 「四季」 全楽章を踊る

演劇 × ダンス！
新たな舞台作品

7月27日(日) 白河公演
14:00 開演、白河文化交流館 コミネス

8月3日(日) 南相馬公演
14:00 開演、南相馬市民文化会館 ゆめはっと

8月7日(木) 三春公演
16:00 開演、三春交流館「まほら」

8月24日(日) 会津若松公演
14:00 開演、會津風雅堂

【料金】

一般・大学生 1,000 円、高校生以下無料
障がい者無料（要予約、障がい者手帳要提示）
※乳児は入場不可

【チケット取り扱い】※予約は下記問合せ先まで

◆各会場チケット窓口

◆とうほう・みんなの文化センター
（福島県文化センター）管理事務所

【演出】多田淳之介 【振付】森下真樹

【出演】伊藤 奨 北川 結 中村 駿
森下真樹 原田つむぎ

【各会場現地出演者】

白 河 公 演：「しらかわ演劇塾」塾生の
小中学生有志

南相馬公演：南相馬市立高平小学校・
太田小学校の児童有志

三 春 公 演：三春町立中妻小学校の
児童有志

会津若松公演：会津若松市立城西小学校の
令和6年度卒業生有志
レオキャッツダンスムーブメント
スタジオ（喜多方市）の小中学生

アートマネジメント人材育成モデル事業

はまなかあいつで
「四季」全楽章を踊る

VIVALDI THE FOUR SEASONS DANCE AT THE FOUR THEATERS IN FUKUSHIMA

演出／多田淳之介

振付／森下真樹

出演／伊藤 奨 北川 結

中村 駿 森下真樹

原田つむぎ

各会場現地出演者のみなさん

白河公演 7月27日(日) 14:00 開演 白河文化交流館 コミネス

南相馬公演 8月3日(日) 14:00 開演 南相馬市民文化会館 ゆめはっと

三春公演 8月7日(木) 16:00 開演 三春交流館 まほらホール

会津若松公演 8月24日(日) 14:00 開演 會津風雅堂

主 催 福島県 公益財団法人福島県文化振興財団 三春町教育委員会 公益財団法人会津若松文化振興財団 公益財団法人南相馬市文化振興事業団
共 催 一般財団法人 地域創造

※商品についてのお問い合わせ：とうほう・みんなの文化センター

福島県と県内4つの公共ホールの連携企画。ヴィヴァルディの名曲『四季』全楽章を用いた多田淳之介（演出家）と森下真樹（振付家・ダンサー）の初タッグ作品。県内各地でのワークショップで生まれたアイデアと会場ごとの現地出演者と共に県内4カ所で上演。

【主 催】福島県、公益財団法人福島県文化振興財団、三春町教育委員会

公益財団法人会津若松文化振興財団、公益財団法人南相馬市文化振興事業団

【共 催】一般財団法人 地域創造

【問合せ】とうほう・みんなの文化センター（福島県文化センター）管理事務所

TEL (024) 534-9191 FAX (024) 536-1926 mail culture@fcp.or.jp

○ Event Schedule

イベントスケジュール 7・8月

※本誌に掲載した情報は、すべて6月10日現在のものです。
主催者の都合により掲載内容が変更となる場合がございますので、ご了承ください。

《スケジュール内の記号について》

チケット販売中

県文化センター管理事務所でチケット販売中

障がい者割引

障がい者無料

手帳など証明書類を要持参、主催者へ要問合せ

所 開催場所

時 開演・開始時間

休 休館日

¥ 料金

※（前売）の記載がない場合、

当日券の料金（税込み）

出 出演予定者

曲 演奏予定曲

講 講師予定者

題 演題

問 お問い合わせ

音 楽

7/5(土)
いわきハーモニカの集い

所 いわき市・いわき芸術文化交流館アリオス
時 12:30 料 無料 問 事務局 (090)7337-5164
※日本ハーモニカ芸術協会副理事長の大田原健太郎さんが主宰する「ハーモニーズ」ほか、県内のハーモニカ愛好4団体のステージ。スティールパンの演奏もある。

7/5(土)
廣津留すみれヴァイオリン・リサイタル
所 福島市・ふくしん夢の音楽堂(福島市音楽堂) 時 14:00
料 《全席指定》一般4,000円、小学生以上大学院生以下1,500円
出 廣津留すみれ(ヴァイオリン)、河野紘子(ピアノ)
曲 クライスラー「前奏曲とアレグロ」ほか
問 音楽堂 (024)531-6221
※東京フィルハーモニー交響楽団や関西フィルハーモニー管弦楽団との共演やリサイタル活動のほか、起業家としての顔も持つヴァイオリニスト。未就学児入場不可。

7/7(月)
セタ Jazz コンサート
～星でつなぐ、ジャズの名曲セレクション～
所 白河市・白河文化交流館コミネス
時 14:00 料 《全席指定》1,000円
出 名雪祥代(サクソ)、三露采市(ドラム)、田辺正樹(ピアノ)
小美濃悠太(ベース)
曲 星に願いを、Star-crossed lovers、セタさま ほか
問 コミネス (0248)23-5300
※活動20周年を迎えたジャズサクソ奏者の名雪祥代を中心としたジャズバンドの演奏。未就学児入場不可。

7/19(土)
田村市制施行20周年記念 デビュー 20周年記念
丘みどりコンサート2025 ～演魅Vol. 6～
所 田村市文化センター 時 14:00
料 《全席指定》1階席6,000円、2・3階席5,000円
問 文化センター (0247)82-5030
※未就学児入場不可。

7/20(日) 障がい者割引
箏×ピアノ×ジャズ
LEO with 林正樹スペシャル・コンサート
所 郡山市・けんしん郡山文化センター(郡山市民文化センター)
時 14:00 料 《全席指定》一般4,000円、U25(25歳以下)2,000円
曲 宮城道雄「手事」、民謡「こきりこ節」、坂本龍一「1919」ほか
問 郡山市民文化センター (024)934-2288
※箏奏者LEOとピアニスト・林正樹のジャンルを超えて活躍する2人のステージ。未就学児入場不可。

7/20(日)
35th Anniversary
サウンド・アベニュー・ビッグバンド
サマーコンサート2025
所 会津若松市文化センター 時 14:00
料 一般・大学生1,000円、高校生以下500円、未就学児無料
出 松島啓之(トランペット) 問 実行委員会 (090)1498-9177
※会津地方で活動するビッグバンドの結成35周年の記念演奏会。ゲストにトランペッター・松島啓之を迎え、スィングジャズやラテンナンバーを中心に演奏する。

7/20(日)
ジェイコブ・コーラー
ソロピアノ JAZZ コンサート
所 福島市、キョウワグループ・テルサホール(福島テルサ)
時 15:30 料 《全席指定》一般・大学生3,000円
小・中学・高校生1,500円
曲 坂本龍一「戦場のメリークリスマス」ほか
問 福島テルサ (024)521-1500
※2007(平成19)年に「COLE PORTER JAZZ PIANO FELLOWSHIP」ファイナリストに選ばれたジャズピアニスト。共演コンテストで選出された小・中学生の部1名、高校生から20歳以下の部1名との連弾もある。未就学児入場不可。

7/20(日)
FTV ジュニアオーケストラ 第50回 定期演奏会
所 福島市・ふくしん夢の音楽堂(福島市音楽堂) 時 14:00
料 小学生以上500円、未就学児無料 出 田中一嘉(指揮)
曲 ロッシーニ「歌劇『セヴィリアの理髪師』序曲」ほか
問 事務局 (024)536-8041
※県内の小学4年生から高校3年生まで約30名が所属するオーケストラ。昨年1月に創立50周年を迎え、同年8月に台風の影響で中止になった第50回定期演奏会を演目を一新して開催する。

7/20(日)・21(月・祝)
アリオス・オープンデイ 2025
バズ×クラ コンサート!
～令和のバズり曲と名曲クラシック、どっちもおいしいコンサート!～
所 いわき市・いわき芸術文化交流館アリオス
時 両日とも13:30、16:30
料 一般2,000円、U25(25歳以下)1,000円
未就学児無料(要申込)
出 去川聖奈(ヴァイオリン)、山口ちなみ(ピアノ)
問 アリオスチケットセンター (0246)22-5800
※クラシックの名曲と令和の「バズり曲」をヴァイオリンとピアノのアレンジで楽しむコンサート。この他、オープンデイの企画として、サーカス公演や舞台裏を見学できる「たんけんアリオス」もある。

7/26(土)
みんなのコンサート
～こどももおとなも元気に歌おう～
所 福島市古閑裕而記念館 時 14:00
料 入館料として高校生以上300円、小・中学生100円
出 女声合唱団CoroF(コーロエフ) 問 記念館 (024)531-3012
※定員先着80名(要申込)。7月12日(土)午前9時から電話にて申込受付開始。

7/26(土)
穂苅由美子フルートリサイタル
所 二本松市コンサートホール 時 17:00
料 一般2,000円、U-25(25歳以下)1,000円
出 穂苅由美子(フルート)、志田智子(ピアノ)
曲 C. Ph.E. バッハ「ソナタ 長調」(ハンブルガーソナタ)
A. ジョリヴェ「リノスの歌」
P. タファネル「『魔弾の射手』によるファンタジー」ほか
問 事務局 (070)5598-5857
※伊達市出身のフルート奏者。久しぶりのリサイタルとなる今回は、喜多方市出身のピアニスト・志田智子と共演する。

8/2(土)
Summer Jazz Live 2025 in TERRSA
熊谷駿&浅利史花
所 福島市、キョウワグループ・テルサホール(福島テルサ)
時 15:00 料 《全席指定》3,000円
出 熊谷駿(サクソ)、浅利史花(福島市出身・ギター)
平手裕紀(ピアノ)、三嶋大輝(ベース)、柳沼佑育(ドラム)
問 福島テルサ (024)521-1500
※日米で活躍するサクソ奏者・熊谷駿と、福島市出身で国内女性ギタリストのトップランナーとして注目される浅利史花が共演。未就学児入場不可。

8/3(日)
平FG合唱団 創立65周年記念演奏会
所 いわき市・いわき芸術文化交流館アリオス 時 14:00
料 一般・大学生1,000円、小・中学・高校生500円
未就学児無料(要問合せ)
出 田中孝雄(指揮)、鈴木千恵子(ピアノ)、平FG合唱団
湯本第一中学校合唱部、植田中学校合唱部ほか
曲 佐藤真「混声合唱のための組曲『蔵王』」ほか
問 実行委員会 (090)3640-4322
※いわき市内外の合唱団と共に「混声合唱のための組曲『蔵王』」ほかを演奏する。

8/31(日)
会津市民オーケストラ 第63回定期演奏会
所 会津若松市・會津風雅堂 時 14:00
料 (前売)一般・大学生800円、小・中学・高校生無料(要整理券)
(当日)一般・大学生900円、小・中学・高校生無料(要整理券)
出 堺武弥(指揮)、会津市民オーケストラ
曲 ベートーヴェン「交響曲第2番 二長調 作品36」
ドヴォルザーク「交響曲第8番 ト長調 作品88」
問 事務局 (080)6291-3658
※70年以上活動するアマチュアオーケストラ団体。未就学児入場不可。

舞 台

7/18(金)
第8回 会津落語会
三遊亭王楽改メ七代目三遊亭円楽
襲名披露興行
所 会津若松市・會津風雅堂 時 18:30
料 (前売)指定席4,000円、自由席3,500円、指定席ペア7,000円
自由席ペア6,000円
(当日)指定席4,500円、自由席4,000円、指定席ペア8,000円
自由席ペア7,000円
問 実行委員会 (090)9630-0849
※七代目三遊亭円楽襲名披露公演。「笑点」でおなじみの三遊亭好楽と会津若松市出身の三遊亭兼好が華を添える。未就学児入場不可。

7/27(日)・8/3(日)・8/7(木)・8/24(日) チケット販売中 障がい者無料
アートマネジメント人材育成モデル事業
「はまなかあいづで『四季』全楽章を踊る」
所 7月27日 白河市・白河文化交流館コミネス
8月3日 南相馬市民文化会館ゆめはっと
8月7日 三春町・三春交流館「まほら」
8月24日 会津若松市・會津風雅堂
時 14:00、8月7日のみ16:00
料 一般・大学生1,000円、高校生以下無料
障がい者無料(要予約)
出 伊藤奨、北川結(モモンガ・コンプレックス)
中村駿、森下真樹、原田つむぎ(東京デスロック/ヌトミック)ほか
問 とうほう・みんなの文化センター(県文化センター)
管理事務所 (024)534-9191
※演出を多田淳之介(東京デスロック)、振付を森下真樹が手がけた新たな舞台作品。詳細は表紙参照。



🎵 注目 🎵

8/11(月・祝)
東北の夢プロジェクト2025 日本フィルハーモニー交響楽団
楽しいオーケストラ in 福島

音楽で東北の子どもたちの夢を応援

所 いわき市・いわき芸術文化交流館アリオス 時 15:30
料 《全席指定》一般・大学生3,000円、4歳以上高校生以下1,500円
問 福島民報社事業局 (024)531-4171
※10年以上にわたり被災地に音楽を届け続けてきた日本フィルが、東北地方の子どもたちを応援する「東北の夢プロジェクト」。オーケストラ演奏や、世界各地で演奏活動を行うピアニスト・金子三勇士との共演のほか、南相馬市の中高生合唱団「MJCアンサンブル」と福島県立小名浜海星高校のチーム「じゃんがら」も出演し、4部構成のステージを披露する。4歳未満入場不可。



8/31(日)
しまじろうのミュージックアドベンチャー
所 郡山市・けんしん郡山文化センター(郡山市民文化センター)
時 13:30、16:10
¥《全席指定》3歳以上3,580円
3歳未満ひざ上鑑賞無料(席が必要な場合は要チケット)
問 しまじろうコンサートお客さま窓口(0120)988-883
※キャラクターと一緒に歌ったり踊ったりできる体験型のコンサート。

8/31(日) 聴がいの者割引
花かつみ寄席 三遊亭律歌 蝶花楼桃花 二人会
所 郡山市・けんしん郡山文化センター(郡山市民文化センター)
時 14:00 ¥《全席指定》一般3,000円、U25(25歳以下)1,500円
出 三遊亭律歌(落語)、蝶花楼桃花(同)、鈴々舎美馬(同)
一龍齋貞鏡(講談)
問 郡山市民文化センター(024)934-2288
※未就学児入場不可。

8/31(日)
福島県洋舞連盟50周年記念 洋舞の祭典2025
所 いわき市・いわき芸術文化交流館アリオス
時 13:00 ¥ 2,500円 問 実行委員会(080)5573-9984
※1975(昭和50)年に設立した福島県洋舞連盟の50周年記念公演。加盟団体がクラシックやモダンバレエ、ジャズダンスなど異なるジャンルの個性あふれる作品を発表する。顧問の横山慶子さんが、自身の半生や東日本大震災からの復興へ向けた歩みを表現した「Memory」の披露もある。

自主上映

7/12(土)
アサカ理研 郡山中央図書館 映画会
所 郡山市・アサカ理研 郡山中央図書館 時 10:00、14:00
¥無料(要整理券) 問 図書館(024)923-6616
※定員各回当日先着100名(要整理券)。上映作品は、幕末の蝦夷地を調査し、北海道の命名者にもなった松浦武四郎の人生を描いたドラマ「永遠のニシパ 北海道と名付けた男 松浦武四郎」(2019年、88分)。各上映開始時間30分前に整理券配布。

展 示

開催中～7/21(月・祝)
収蔵資料展「江戸時代の出版文化」

所 福島市・県歴史資料館 時 9:00～17:00(最終入館16:30)
休 月曜日(7/21をのぞく) ¥無料
問 資料館(024)534-9193
※同館が収蔵する江戸時代の出版物を展示し、当時の人々がいかなる知識や情報を求めていたのか、福島県域がどのような地域として認識されていたのかについて紹介する。

開催中～8/3(日) 聴がいの者無料
西田記念館開館30周年記念
土湯こけし名品展
所 福島市・原郷のこけし群 西田記念館
時 10:00～17:00(最終入館16:30)
休 月曜日(7/21をのぞく)、7/22
¥一般・大学・高校生300円
中学生以下無料
問 記念館(024)593-0639
※今年3月に福島市無形民俗文化財に指定された「土湯こけし」を、同館の収蔵品から厳選した約360点展示。詳細は裏表紙インタビューコーナー参照。



開催中～8/31(日)
斎藤清 水・百態
所 柳津町・やないづ町立斎藤清美術館
時 9:00～16:30(最終入館16:00)
休 月曜日(7/21、8/11をのぞく)、7/22、8/12
¥一般510円、高校・大学生300円、中学生以下無料
問 美術館(0241)42-3630
※雲母(きら)摺り、木目・彫り目、余白、墨など、さまざまな絵画技法を用いて「水」を描いた作品を展示する。7月6日(日)・21日(月・祝)、8月3日(日)・11日(月・祝)・24日(日)各日とも午後2時からは、同館学芸員によるギャラリートークもある。

開催中～9/8(月)
延宝3年(1675)「伊達分御絵図」をよむ
所 伊達市保原歴史文化資料館
時 9:00～17:00(最終入館16:30) 休 火曜日
¥一般・大学生210円、小・中学・高校生100円
問 資料館(024)575-1615
※1675(延宝3)年に、仙台藩伊達家から伊達・信夫郡へ派遣された2人の家臣たちが作成した絵図や報告書を展示し、派遣に至った背景について探る。8月23日(土)午前10時30分と午後2時30分からは、同館学芸員によるギャラリートークもある。

開催中～9/15(月・祝)
よみがえる半田銀山と五代友厚
所 桑折町・旧伊達郡役所
時 9:00～17:00(最終入館16:30)
休 月曜日(7/21、8/11をのぞく)、7/22、8/12 ¥無料
問 桑折町教育委員会教育文化課(024)582-2408
※半田銀山に関連する新史料や坑内で使用された道具など約80点を展示するほか、今年3月から同銀山を題材にした漫画を連載している漫画家・安彦良和氏に関するミニ展示もある。

開催中～9/23(火・祝)
U-15の考古学―発掘調査で何がわかる?―
所 白河市・県文化財センター白河館まほろん
時 9:30～17:00(最終入館16:30)
休 月曜日(7/21、8/11、9/15、9/22をのぞく)
7/22、8/12、9/16
¥無料
問 まほろん(0248)21-0700
※15歳以下の子どもたちにも楽しめるよう、本県の歴史をわかりやすく解説する企画展「U-15」シリーズの第4弾。県内の様々な遺跡の「発掘調査の現場」にスポットを当て、むかしむかしの福島についてどのようなことが分かってきているのか、また、発掘調査はどのようにして行っているのかを紹介する。



開催中～11/10(月)
人形彫刻 戸田和子展―神秘の森の精霊たち―
所 金山町・妖精美術館
時 9:00～17:00 休 水曜日
¥一般・大学・高校生300円、小・中学生200円
問 美術館(0241)55-3180
※国内外で個展を開く人形彫刻家による、神秘の森に棲む妖精たちを表現した彫刻作品の展示。

6/28(土)～8/24(日) 聴がいの者無料
日本の巨大ロボット群像
―巨大ロボットアニメ、そのデザインと映像表現―
所 いわき市立美術館
時 9:30～17:00(最終入場16:30)
金曜日は20:00まで(最終入場19:30)
休 月曜日(7/21、8/11をのぞく)、7/22
¥一般1,200円、高校・大学生600円、小・中学生400円
問 美術館(0246)25-1111
※近年までのロボットアニメに関連する造作物や複製をメイン

に、原画やフィギュア、玩具、イラスト、映像なども展示し、そのデザインと映像表現の歴史について紹介する。

7/3(木)～7/7(月)
第4回 日本水彩画会 福島県支部展
所 福島市写真美術館(花の写真館)
時 9:00～16:30(最終入館16:00)、最終日は14:00まで
休 会期中無休 ¥無料 問 事務局(024)557-6621
※会員および会友、県内の高校生以上から公募した水彩・アクリル画などの受賞・入選作品を展示する。

7/5(土)～8/31(日) 聴がいの者無料
皇室を彩る美の世界 一福島ゆかりの品々―
所 郡山市立美術館 時 9:30～17:00(最終入館16:30)
休 月曜日(7/21、8/11をのぞく)、7/22、8/12
¥一般1,200円、高校・大学生・65歳以上900円
中学生以下無料
問 美術館(024)956-2200
※皇居三の丸尚蔵館が収蔵する皇室に伝来した美術工芸品の優品を展示するとともに、会津松平家から秩父宮雍仁親王に嫁ぎ、皇室と福島の人々の心の架け橋となった勢津子妃ゆかりの品々を紹介する。8月3日(日)まで前期展、8月5日(火)から後期展。

7/5(土)～9/7(日) 聴がいの者無料
ふしぎ駄菓子屋 銭天堂へようこそ
所 郡山市・こおりやま文学の森資料館
時 10:00～17:00(最終入館16:30)
休 月曜日(7/21、8/11をのぞく)、7/22、8/12
¥一般200円、高校・大学生100円
中学生以下・65歳以上無料 問 資料館(024)991-7610
※2013(平成25)年5月から刊行された児童小説シリーズの原画のほか、フォトスポットや人気駄菓子の立体造形などを展示。関連イベントとして、ガラス工芸のワークショップもある。詳細は要問合せ。

7/12(土)～11/16(日)
発掘! 磐城平城 夏の陣 大館城から磐城平城へ
所 いわき市考古資料館 時 9:00～17:00(最終入館16:30)
休 7/15、8/19、9/16、10/21 ¥無料 問 資料館(0246)43-0391
※いわき駅周辺の磐城平城の発掘調査の成果を展示し、江戸時代の本丸跡や田町曲輪、戦国時代の遺構について紹介する。8月31日(日)、10月26日(日)両日とも午後2時からは、同館学芸員による展示解説会もある。



注目

7/19(土)～9/15(月・祝)

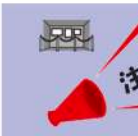
聴がいの者無料

私たちの戦争体験―アジア・太平洋戦争終戦80年―

遠ざかる戦争の記憶を追体験

所 会津若松市・県立博物館 時 9:30～17:00 (チケット販売は16:30まで)
休 月曜日(7/21、8/11、9/15をのぞく)、7/22、8/12 ¥一般・大学生1,200円、高校生以下無料
問 博物館(0242)28-6000
※アジア・太平洋戦争が終戦して80年を経て、福島県民や本県出身者が体験した戦争を振り返る展覧会。会津若松に駐屯していた若松連隊の歩みを取り上げ、軍隊と地域の関係にスポットを当てる。また、軍人が家族に送った軍事郵便や写真、実際に身に着けた軍服をはじめとする関係資料を紹介。遠ざかる戦争の記憶を追体験する。





注目

8/9(土)～11/24(月・振休)

水郡線応援「東白川郡の古文書―鮫川村編―」

鮫川村ゆかりの古文書から地域の歴史と文化を紹介

所 福島市・県歴史資料館 時 9:00～17:00 (最終入館16:30)
休 月曜日(8/11、9/15、10/13、11/3、11/24をのぞく)、8/12、9/16、10/14、11/4
¥無料 問 資料館(024)534-9193
※水郡線活性化を応援するため、同館に収蔵されている水郡線沿線地域(東白川郡)ゆかりの古文書を展示するシリーズ展の第2弾。江戸・明治時代を中心とした鮫川村にゆかりのある古文書を展示し、棚倉藩による検地、塙代官寺西封元の小児養育政策、幕府巡見使を迎える村の様子、隣接する村との境争論など、当該地域の歴史と文化を紹介する。



赤坂東野村絵図(鈴木道郎家文書 1069)

7/19(土)～8/31(日) 障がい者無料
夏季特別展「生物の造形(かたち)」
所 いわき市石炭・化石館ほるる 時 9:00～17:00(最終入館16:30)
休 会期中無休 料 一般660円、中学・高校・大学生440円
小学生330円 問 ほるる(0246)42-3155
※化石や骨格標本を展示し、どのようにして生き物の形が決まり、変化していくかについて迫る。

7/19(土)～11/9(日)
よりみち展～美術のみかたが広がるよもやま話～
所 北塩原村・諸橋近代美術館 時 9:30～17:00(最終入館16:30)
休 9/17 料 一般1,300円、高校・大学生500円、中学生以下無料
問 美術館(0241)37-1088
※作品の本筋だけではない雑談や裏話などの“よもやま話”にスポットを当てた展覧会。サルバドール・ダリやアルフレッド・シスレー、ポール・セザンヌをはじめとした西洋近代美術作品を展示し、美術の歴史的な軌跡や背後にある物語や技法、作家の人間性などを紹介する。

7/19(土)～12/1(月)
※会期は会場によって異なる
奥会津文化施設間連携企画展「奥会津の川」
所 南会津町・奥会津博物館など全11会場
時休 料 会場によって異なる
問 只見川電源流域振興協議会事務局(0241)42-7125
※7町村からなる奥会津地域の11の施設がそれぞれ異なる視点から奥会津の川に関する写真や民具、古文書などを展示し、先人の知恵や文化、歴史、現状について紹介する。

7/26(土)～9/23(火・祝)
米倉兌(とおる)の世界～奥の細道を歩く～
所 伊達市梁川美術館 時 9:30～17:00(最終入館16:30)
休 月曜日(8/11、9/15をのぞく)、8/12、8/19～8/25、9/16、9/22
料 一般・大学生500円、高校生以下無料 問 美術館(024)527-2656
※伊達市ゆかりの作家・米倉兌が制作した墨彩作品と、彫刻家・太田良平が制作した芭蕉像を展示し、絵画と彫刻から「奥の細道」の世界を紹介する。8月26日(火)から作品を入れ替えて展示。

8/8(金)～8/10(日)
第21回 福島県刻字協会展
所 福島市・コラッセふくしま
時 9:30～17:00(初日は13:00から、最終日は15:30まで)
休 会期中無休 料 無料 問 事務局(090)2794-9727
※県内の作家と高校生による刻字作品を200点以上展示する。

8/13(水)～8/17(日)
第76回 県南美術展
所 郡山市・けんしん郡山文化センター(郡山市民文化センター)
時 10:00～17:00(最終日は16:00まで)
休 会期中無休 料 無料 問 事務局(080)9632-0205
※会員と会友、一般公募による水彩、油彩、版画、日本画等の作品約100点を展示する。

県外
7/5(土)～8/31(日) 障がい者割引
藍のものがたり 紅花のものがたり
～きらめく二つの色彩の伝統と現在(いま)～

震災からの県民の「心の復興」と福島県を担う人材育成を目的に実施する公益目的事業「未来への文化発信事業」を推進しております。
この事業への寄附をお願いします。

所 山形県・米沢市上杉博物館
時 9:00～17:00(最終入館16:30) 休 7/23、8/4、8/5、8/27
料 一般590円、高校・大学生390円、小・中学生240円
問 博物館(0238)26-8001
※日本の色彩文化に欠かせない藍と紅花の、染色技法の歴史やそこから生まれた意匠や衣服を紹介する。8月3日(日)まで前期展、8月6日(水)から後期展。

7/16(水)～8/31(日) 障がい者無料
旅にまつわる絵とせとら
一歌川広重から東山魁夷まで一
所 茨城県近代美術館 時 9:30～17:00(最終入館16:30)
休 月曜日(7/21、8/11をのぞく)、7/22、8/12
料 一般・大学生820円、高校生550円、小・中学生270円
満70歳以上410円
問 美術館(029)243-5111
※旅にまつわる多彩な絵画約200点と、江戸時代のガイドブックや画家が装丁を手掛けた旅行雑誌といった旅の“エトセトラ”を紹介。

講演・講座
8/4(月)・8/19(火)・10/22(水)・11/5(水)
古文書講座
所 福島市アクティブシニアセンター・アオウゼ 時 10:00
講 渡邊智裕(県文化振興財団 歴史資料課長)
料 資料代として500円 問 県歴史資料館(024)534-9193
※先着100名(要申込)。全4回とも出席可能な方が対象で、内容はやや中級者向け。県歴史資料館が収蔵する江戸時代初期の米沢藩に関する武家の古文書をテキストとして、武家の文書に関する基礎的知識や信達地域の歴史をわかりやすく解説。申込者1名ごとに往復はがきにて、往信面に名前(ふりがな)、住所、電話番号、返信面に返信先の宛名を明記の上「福島県歴史資料館 古文書講座係」まで送付(福島市春日町5-54)。7月28日(月)必着。

8/9(土)
水郡線応援「東白川郡の古文書一鮫川村編一」
展示解説会
所 福島市・県歴史資料館 時 13:30 料 無料
講 同館学芸員 問 資料館(024)534-9193

8/23(土)
まほろん第2回館長講演会
「日本歴史の扉を開いた遺跡(2)
東京都大森貝塚一縄文時代一」
所 白河市・県文化財センター白河館まほろん
時 13:30 料 無料 問 まほろん(0248)21-0700
※まほろん館長・石川日出志による講演。

その他
7/19(土)
武士が愛したかそけき音色・七絃琴に触れる
所 会津若松市・県立博物館
時 10:30、13:30 料 無料 講 飛田立史(琴士)
問 博物館(0242)28-6000
※古代中国に由来し、江戸時代には会津藩士も弾いていた七絃琴の演奏を聴き、実際に弾いてみるイベント。

震災からの県民の「心の復興」と福島県を担う人材育成を目的に実施する公益目的事業「未来への文化発信事業」を推進しております。
この事業への寄附をお願いします。



財団トピックス

福島県文化財センター白河館まほろん

企画展「U-15の考古学ー発掘調査で何がわかる?ー」 関連イベント「きみも考古学者」を開催!

6月からスタートした企画展「U-15の考古学ー発掘調査で何がわかる?ー」は、現在好評開催中。15歳以下の子どもたちにも楽しめるよう、本県の歴史や発掘調査のノウハウについてわかりやすく解説しています。
本展の関連イベントとして、小学生から楽しく考古学を体感できる講座「きみも考古学者」を開催します。夏休みの自由研究や思い出づくりに、どなたでも参加可能です。ふるってご参加ください。



昨年開催した「U-15の考古学」関連企画
「子ども考古学教室」の様子

とうほう・みんなの文化センター(福島県文化センター) 管理事務所で販売中のチケット

当事務所の窓口では、以下のチケットを販売しています。管理事務所へのアクセスは、文化センター公式YouTubeチャンネルでルート案内動画を公開しています。お気軽にお立ち寄りください。

- 所在地 〒960-8115 福島県福島市山下町1-25
- 営業時間 月曜～金曜日 9:00～17:00
- 定休日 土曜・日曜・祝日と年末年始(12/28～1/4)
- 連絡先 TEL(024)534-9191、FAX(024)536-1926



〈自家用車の場合〉

〈公共交通機関の場合〉

イベント名	会場	開催日時	料金(前売)	お問合せ
アートマネジメント人材育成モデル事業 「はまなかあいつで『四季』全楽章を踊る」	白河市・白河文化交流館コミネス	7月27日(日)14:00	一般・大学生1,000円 高校生以下無料 障がい者無料	とうほう・みんなの文化センター (県文化センター)管理事務所 (024)534-9191
	南相馬市市民文化会館ゆめはっと	8月3日(日)14:00		
	三春町・三春交流館「まほら」	8月7日(木)16:00		
	会津若松市・會津風雅堂	8月24日(日)14:00		
名曲アルバムコンサート ～ヴァイオリンの音色を楽しむ～	福島市・ふくしん夢の音楽堂 (福島市音楽堂)	9月7日(日)14:30	2,000円	f事務所(024)524-3531
柳沢慶子ピアノリサイタル “君に捧ぐ”	福島市・ふくしん夢の音楽堂 (福島市音楽堂)	10月11日(土)14:00	2,000円	実行委員会(024)545-4486
演歌熱唱! 夢の競演	福島市・パルセイイざか (福島市飯坂温泉観光会館)	11月12日(水)10:45	《全席指定》 S席指定6,000円 A席指定5,000円	ミキ・プロモーション(090)8788-3839 オカダ・プランニング(0225)22-0934

スポットライト

— 今、注目のイベント情報

西田記念館開館 30 周年記念 土湯こけし名品展

独特の模様と表情が魅力 土湯こけしの名品を一堂に公開

#10 原郷のこけし群 西田記念館 学芸員 相原 聡子さん

西田記念館は、福島市西部の土湯温泉近くに位置する観光スポット「アンナガーデン」内にある。周囲は吾妻連峰の山並みが広がり、眼下には市内が一望できる。同館は、(公財)東邦銀行教育・文化財団がこけし蒐集・研究家として活躍した西田峯吉氏(1900-1993)のコレクション寄贈を受け 1995(平成7)年4月に開館。現在は、西田コレクション3,500点を含む10,000点のこけしが収蔵されている。常設展のほか年3回の企画展でその魅力を紹介しており、開館30周年を記念する本展では、土湯こけし約360点を展示する。

土湯こけしは、県北の土湯・岳・飯坂温泉が主な産地で、ロク口の回転を利用した独特の模様が特徴だ。西田氏は土湯木地業とこけしについて多くの執筆を残しており、コレクションには土湯名品こけしが多数含まれる。今回は開館後に集められたものも含め、古品から現代のものまで様々な土湯こけしがそろそろ。企画展を担当した学芸員の相原さんは、「伝統的な形を残す東北地方のこけしの中で



土湯こけしの名品の数々

左から 阿部治助(伝)佐久間浅之助 渡辺作蔵 渡辺キン 阿部金蔵も、素朴なデザインが魅力」といい、展示に当たっては、形のバランス、表情、模様が優れたものを選定した。

今年3月には、土湯こけしの製作技術が無形民俗文化財に指定され話題になった。全国でも初めてのことで、相原さんは「より一層、こけしの魅力を伝えていきたい」と意気込む。「こけしは『モナリザのほほえみ』のように見る人の感情によって見え方が変わり、まるで気持ちに寄り添ってくれているよう。じっくりと見ていただきたい」と語る。



土湯こけしの多様性について解説する相原さん(中央)

西田記念館開館 30 周年記念 土湯こけし名品展

日 時：開催中～8月3日(日)
10:00～17:00(最終入館 16:30)
会 場：福島市・原郷のこけし群 西田記念館
料 金：一般・大学・高校生 300 円、中学生以下無料
障がい者無料(障がい者手帳要提示)
休 日：月曜日(7/21をのぞく)、7/22
問合せ：西田記念館 (024)593-0639



公益財団法人
福島県文化振興財団

【問合せ先】〒960-8115 福島県福島市山下町1-25
とうほう・みんなの文化センター(福島県文化センター)管理事務所
TEL (024) 534-9191 FAX (024) 536-1926